

◆◆謹賀新年◆◆

新年おめでとうございます

昨今、医療界、特に私どものような自治体立病院をめぐる環境は、一層厳しさを増してきていますが、その中でも市民の皆様の暖かいご支援のおかげで、病院にとって明るい方向と動きの兆しが出てきたのではないかと考えています。

まず第一に、昨年度には市立病院が市民の皆様の病院として相応しい高度な専門的知識・技量を持ち、より専門家としての判断に基づいた最適な医療を行う一歩として、血管造影装置の新設と消化器内科専門医の招致が実現できました。今後は、さらなる充実を図っていきたくと考えています。

また、昨年暮れには公募型プロポーザル方式により、新市民病院の建設に向けた基本設計の設計者が選定されました。

今年は病院にとって希望にあふれた明るい年であり、新たな緊張感を持って、色々な新しい芽を育てていく年の始まりだと認識しています。

これからも、さらに優しさ・思いやり・温もりの心を持ち続けて市民が安心して暮らせ、心の支えとなる病院となれるように、安全で良質な医療に取り組んでいきたいと願っていますので、市民の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



宇陀市立病院
院長 林 霈

■ 整形外科外来診察室を増やしました

整形外科外来患者さまの待ち時間を減らすため、従来は2診制でしたが、平成20年1月から3診制へ変更します。

■ 整形外科医師が変わります

石本佳之先生が退職され、大島学先生が着任されました。



■ 整形外科外来診療日程表

	月	火	水	木	金	土
1 診	門野 (予約)	仲川	交代制	大島	仲川 (予約)	交代制
2 診	奥本	大島 (予約)	手術日	上羽 (予約)	門野	
3 診		奥本 (予約)		特殊外来 (リウマチ・足)	上羽	

■ 耳鼻いんこう科外来診察のご案内

耳鼻いんこう科外来診察室は、従来の泌尿器科正面から、横の外科正面へ移動しました。
診察日 月曜日・水曜日・金曜日

■ 糖尿病教室のご案内

市民の皆さんは、糖尿病という病気をご存知だと思われていますが、他人事だと思っておられる方がほとんどだと思います。

日本人の食生活が豊かになると共に、糖尿病は増加の一途をたどり、現在では患者数700万人、糖尿病の予備群を含めると1500万人と言われています。糖尿病は、他人の病気ではありません。

市立病院では、糖尿病を理解し、幸せな生活を過ごしていただくために、毎月第2、3、4木曜に糖尿病教室を行っています。

気軽に参加していただけるように、予約・料金とも不要です。ぜひご参加ください。

■ 潜在看護師さんへ、あなたの看護を待っています
—資格を生かし、宇陀市立病院で働いてみませんか—

再就職を考えていらっしゃる方は、経験年数や離職期間に関係なく、再就業に対する不安があると思っています。最近の看護や医療についての知識や技術を再習得して、スムーズに再就職していただけるよう講習会も実施いたします。あなたの看護の力を待っている患者様のために、資格を活かして看護師として活動をしてみませんか。まずはお話だけでもお待ちいたしております。

● 子育て支援もしています

病院内には保育園も設置しています。

チャレンジしたいが「子育てが」と悩んでおられる方、まずは連絡をお待ちしております。

問い合わせ 看護部長 西岡令子



内容

第2木曜：糖尿病について（医師）
運動療法について（糖尿病療養指導士）・検査について（臨床検査技師）

第3木曜：食事療法について（栄養士）

第4木曜：糖尿病の合併症（医師）・日常生活の注意点（糖尿病療養指導士）・糖尿病の薬について（薬剤師）

時間：午後2時～3時

場所：東館2階232号室

※今月は1月10日・17日・24日です。